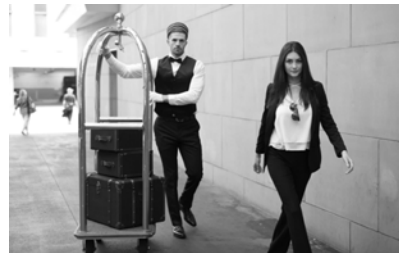


徹底解説

ホテルの労務管理は適正に行なわれているか
 ホテル従業員のトラブルを未然に防ぐための対策
 公正な人事戦略、働き手不足に伴う外国人雇用の課題と留意点



ホテルにおける 労務管理研究講座

「人」こそ、ホテル最大の商品。ホテルにおける人事戦略は売上げ最大化に直結する「働き方改革」に連動し、自社の労務管理・人事制度の見直しは大きな課題に

- ◆ 労務管理上の最新トピックスを把握し、ホテルの経営・運営現場をどう改善するか
- ◆ 人事制度(職能資格制度から職務等級制度へ)の見直しの進め方
- ◆ 働き手の激減に伴う「外国人」雇用をどう行なっていくか

ご あ ん な い

国内観光・インバウンド需要の増大に伴い、各地でホテル開発が進行しています。数多くできるホテルの競争力の源は、ホスピタリティ＝「人」の力に負うところが大きですが、24時間稼働するホテルの運営現場は多忙であり、多くのホテルで深刻な人材不足が叫ばれています。宿泊需要はあっても運営ができない危機に直面することも今後予想され、時代に対応した人事戦略の再構築は大きな課題になっています。そこで本セミナーは、「労務管理」の基礎知識と関連する最新トピックスを整理したうえで、「働きやすい、やりがいのある職場づくり」を実現するための人事制度(等級・給与・評価制度)について学ぶものとして開催いたします。また、昨今深刻化する、ホテルの人材不足を補う「外国人雇用」についても、その課題と留意点を学びます。労務トラブルを未然に防ぐための対策で、クリーンかつ人にやさしい人事戦略を進めることは、結果としてホテル売上げの最大化を図ります。正しい労務管理を学び、今後の人事戦略に活かす実務情報として、セミナーを開催してまいります。

日 時 **2017年5月31日(水)13:00～17:00**

会 場 **都市センターホテル**
 東京都千代田区平河町2-4-1
 TEL 03-3265-8211
※詳しい会場案内図は参加証にてお知らせいたします。

参加費 **41,040円**(1名様につき)
(消費税及び地方消費税3,040円を含む)
●同一申込書にて2名様以上参加の場合
38,880円(1名様につき)
(消費税及び地方消費税2,880円を含む)
※テキスト・コーヒー代を含む

主 催 **総合ユニコム株式会社**
月刊レジャー産業資料
Property
management
 〒104-0031
 東京都中央区京橋2-10-2 め利彦ビル南館6階
 TEL. 03-3563-0025(代表)

※弊社ホームページからも、本セミナーはお申込みいただけます!
<http://www.sogo-unicom.co.jp>

参加申込書

ホテルにおける労務管理研究講座

●会社名(フリガナ)	●貴社業種
●所在地(〒)	●振込予定日(月 日)
	●当日現金支払い希望… <input type="checkbox"/>
	●ご担当者名()
TEL ()	FAX ()
●出席者名①(フリガナ)	●所属部署・役職名
●E-MAIL	
●出席者名②(フリガナ)	●所属部署・役職名
●E-MAIL	

お申込み先 **FAXフリーダイヤル ☎ 0120-05-2560**
※FAXフリーダイヤル不通時はFAX.03-3564-2560迄おかけ直してください。

お問合せ先 **総合ユニコム(株) 企画事業部 TEL.03-3563-0099(直通)**

- お申込み方法
 - ・左記「参加申込書」にご記入後、上記FAXにてお申込みください。参加者宛に「参加証/請求書/銀行振込用紙」をご郵送いたします。「参加証」は当日ご持参いただき、会場受付に「お名刺1枚」と共にお渡し願います。
 - ・開催直前や当日のお申込みもお受けいたします。その場合は、FAXにて「参加証」をご送付いたしますので、必ずFAX番号の明記をお願いいたします。なお、お支払方法につきましては、別途ご連絡をさせていただきます。
- 参加費のお支払について
 - ・参加費は「請求書」到着後、原則として開催3営業日前迄にお振込み願います。
 - ・お振込みが開催後日になる場合は、左記「振込予定日」欄にご記入ください。
 - ・お振込手数料は貴社にてご負担願います。
 - ・当日現金でのお支払いも可能です。「当日現金支払い希望」欄に印をご記入願います。
- お申込者が参加できない場合について
 - ・代理者にご出席いただけます。既送の「参加証」と「代理者のお名刺1枚」をご持参のうえ、当日会場受付までご来場ください。
- キャンセルについて
 - ・開催3営業日前(土日祝日、年末年始を除く)迄に、弊社宛に「会社名/氏名/電話番号/返金先銀行口座(振込済みの場合)」を明記の上、FAX.03-3564-2560にて必ずご連絡ください。
 - ・返金手数料として2,000円(1件毎)を申し受けます。なお、開催2営業日前以降のキャンセルにつきましては、全額をキャンセル料として申し受けます。その際には当日配布資料を参加者宛にご送付いたします。
- その他ご連絡事項
 - ・お座席は受付順を基本に当方にて指定させていただきます。
 - ・会場内は禁煙です。講演中の録音・録画、PC・携帯電話等の使用はお断りいたします。
 - ・ご記入いただいた個人情報、弊社商品案内ならびにセミナーの適切な運営、参加者間の交流促進のために利用させていただきます。
 - ・主催者や講師等の諸般の事情により、講師変更や開催を中止する場合がございます。その際には弊社より参加者にご連絡させていただきます。なお、その際の交通費の払い戻しやキャンセル料の負担はいたしかねますので、予めご了承ください。

徹底解説

ホテルにおける労務管理研究講座

セミナープログラム

13:00~17:00

I. 労務管理・人事戦略の意義とは何か

1. 労務管理の意義——予防と対策で事業を守る

- ① コンプライアンス、リスクコントロール、モチベーションマネジメント
- ② 労務管理の不備が招くものとは
——経済損失、時間ロス、優秀な社員の離脱、ホテルの信用失墜
- ③ ホテル業における労務管理上の課題

II. 近年の労働法・労務管理トピックスとその対策

——働き方改革で働く場の変化・対応

1. 時間外労働の上限規制のあり方と長時間労働の是正
2. セクハラ、パワハラ予防と対応
3. 女性、高齢者、子育て、介護……働きやすい環境整備
4. ホテル内部における事例紹介
 - ① 残業時間の調整(相殺)は可能か
 - ② シフト中抜けはどこまで許されるか
 - ③ 公休未消化、繁盛時期の年休時期変更など休暇のとり方
 - ④ 調理長の暴言はパワハラか
 - ⑤ メンタル不調社員の対応

III. 人事制度の再構築の検討

1. 人事制度の基本原則とは
2. 見直しに迫られる「過去の人事制度」と「今の制度設計」
3. ホテルにおける人事制度の再構築
4. 人事制度の運用をどう図っていくのか

IV. 外国人雇用の課題と留意点

V. 今後の人事・労務管理上での留意点とあるべき姿とは

1. 36協定の限度時間の遵守
2. 拘束時間の縮小、適正な就業管理の実施
3. 働きやすい職場環境の実現
4. 目指すところは経営層の変化と、
社員の絆(エンゲージメント)、モチベーション向上

VI. 質疑応答

講師プロフィール



田代 英治 (たしろ えいじ)

株式会社田代コンサルティング 代表取締役
社会保険労務士

1961年福岡県生まれ。85年神戸大学経営学部卒業。同年川崎汽船株式会社入社。入社後営業部配属。93年に人事部へ異動。同部人事課において人事制度改革・教育体系の抜本的改革を推進。2005年同社を退職し、社会保険労務士田代事務所を設立。06年株式会社田代コンサルティングを設立し、代表取締役に就任。人事労務分野に強く、各社の人事制度の構築・運用をはじめとして人材教育にも積極的に取り組んでいる。豊富な実務経験に基づき、講演、執筆活動の依頼も多く、日々東奔西走の毎日を送っている。ホテル業界の顧問先や人事制度コンサルティングの実績多数。

【主な著作】

- ・「企業労働法実務入門【書式編】」(共著)
(日本リーダーズ協会、2016年4月発売予定)
- ・「人事・総務・経理マンの年収を3倍にする独立術」
(幻冬舎新書、2015年)
- ・「人事部ガイド」(労働開発研究会、2014年)
- ・「企業労働法実務入門」(共著)
(日本リーダーズ協会、2014年)
- ・「はじめての人事社員の実務と心得」
(経営書院、2011年)
- ・「なぜか会社も社員も気がつかない新しい働き方
人材開発会議」
(企業年金研究所[現:日本生活設計]、2007年)

【雑誌等寄稿】

「週刊ホテルレストラン」(オータパブリケーションズ)、
人事労務雑誌「労政時報」(労務行政)、「労務事情」「人事実務」「賃金事情」「企業と人材」「労働判例」(産労総合研究所)、「ビジネスガイド」(日本法令)、「企業実務」(日本実業出版社)、「労働基準広報」「先見労務管理」(労働調査会)、「人事労務実務のQ&A」(日本労務研究会)などに多くの執筆実績がある。

本セミナーをはじめ月刊誌・
資料集・書籍は、WEBでも
お申し込みいただけます。



<http://www.sogo-unicom.co.jp>